

令和2年度 社会福祉法人南砺市社会福祉協議会事業報告

本年は新型コロナウイルス感染症の影響により市民の活動が制限され、日常生活に大きな支障をきたした一年でした。31地区の地域づくり協議会やボランティアグループ、サロン団体、学校などの福祉ボランティア活動も、様々な制限の中での取り組みとなりました。

当会においても事業内容を変更したり、規模を縮小したり、中止にせざるを得なかった事業もありましたが、31地区の地区福祉活動連絡会や障がい者寄り添い講座はオンライン会議で実施し、活動の連携にご理解をいただくことに努めました。

新しい生活様式の中、どのように活動していけばよいただろうかという活動者の悩みを受け、活動のヒントにと「ふれネット通信」を作成し、コロナ禍での活動例を紹介しました。

新規事業では、地域の人と関わりづらい方や自宅に閉じこもりがちな方が自分のペースで自由に過ごせる居場所として、憩いのステーション「縁の木」を福光支所でオープンしました。月2回の活動に9名の方が通っており、参加者同士の交流も見られるようになりました。

また、利用しやすいサロン助成として共同募金を原資とする「だれでもサロン助成」を新設し40団体に助成しました。助成事業では、コロナ禍で予定の活動ができなかった理由の返金も多くありました。

福祉サービスの利用手続きや金銭管理などに不安のある方に対して、定期的に訪問し支援を行う日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者の利用が多く、新規契約は11件あり、利用者は年々増加しています。

本年度の相談事業は例年の倍の数になりました。その半数は新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少があり、日常生活の維持が困難となっている世帯に対しての生活福祉資金特例貸付相談でした。1年間で129件、32,130,000円のコロナ特例貸付となりました。貸付に該当せず潜在的な課題がわかったケースについては、生活相談、就労・家計改善等に関する支援を、市や地域と連携して包括的に進めました。

介護事業では、新型コロナウイルス感染症防止に細心の注意を図りながら、利用者の方に安心して介護サービスを受けていただけるよう努めました。また、介護職員の人員不足は未だ厳しい状況が続いているため、引き続き人材確保に努めて参ります。

1 法人運営部門

1 法人運営事業

(1) 本所、支所の運営管理

事務所の管理運営及び社協活動車両9台の維持管理。

(2) 理事会の開催

理事12名。業務執行上の事項及び当面する課題について協議。

| 回 | 開催日 | 議案 |
|---|--------|--|
| 1 | 6月9日 | ①R1年度事業報告 ②R1年度収支決算 ③処務規程の一部改正 ④文書規程の一部改正 ⑤事務局規程の一部改正 ⑥役員選任規程の一部改正 ⑦ボランティアセンター運営規程の一部改正 ⑧R2年度定時評議員会（第1回評議員会）の招集 （協議）井波社会福祉センター空調工事について （報告）会長・常務理事の職務執行状況、法令による情報開示、当会の新型コロナウイルス感染症対応、新型コロナウイルス感染症対策特例小口資金貸付状況、城端老人福祉センターの指定管理について |
| 2 | 9月24日 | ⑨R2年度補正予算（第1次） ⑩評議員候補者の選定 ⑪R2年度第1回評議員選任・解任委員会の招集 ⑫R2年度第2回評議員会の招集 （報告）新型コロナウイルス感染症対策貸付状況、施設の改修・修繕工事の進捗、地域福祉事業の状況・今後の予定、富山県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（介護分）、上平デイサービスセンター利用休止について |
| 3 | 12月14日 | ⑬R2年度補正予算（第2次） ⑭給与規程の一部改正 ⑮福野老人福祉センター規程の一部改正 ⑯井波社会福祉センター規程の一部改正 ⑰井口社会福祉センター規程の一部改正 ⑱R2年度第3回評議員会の招集 （協議）組織の改編、井口社会福祉センターの管理委託について （報告）会長・常務理事の職務執行状況、新型コロナウイルス感染症対策貸付状況、職員募集について |
| 4 | 3月5日 | 【決議の省略】⑲R2年度第4回評議員会の招集 |
| 5 | 3月22日 | ⑳育児又は介護休業等に関する規則の一部改正 ㉑事務局規程の一部改正 ㉒臨時職員等雇用規程の一部改正 ㉓南砺市上平基準該当障害福祉サービスセンター運営規程の制定 ㉔R2年度補正予算（第3次） ㉕R3年度事業計画（案） ㉖R3年度収支予算（案） ㉗役員等賠償責任保険契約の締結 ㉘苦情解決第三者委員の委嘱 （協議）流用と補正の範囲、送迎サービスについて |

(3) 評議員会の開催

評議員23名。業務執行上の重要事項について審議、決定。

| 回 | 開催日 | 議案 |
|---------|--------|--------------------------------------|
| 定時 1 | 6月24日 | ①R1年度事業報告 ②R1年度収支決算 ③役員選任規程の一部改正 |
| 2 | 10月6日 | ④補正予算（第1次） |
| 3 | 12月24日 | ⑤補正予算（第2次） |
| 4 | 3月26日 | ⑥補正予算（第3次） ⑦R3年度事業計画（案） ⑧R3年度収支予算（案） |

(4) 評議員選任・解任委員会の設置

委員3名。理事会の推薦を受けて評議員の選任について審議し、決定。

| 回 | 開催日 | 内 容 |
|---|-------|------------|
| 1 | 9月29日 | 評議員の選任（2名） |

(5) 監査会の開催

監事3名。運営管理、事業の執行状況及び財産の状況についての監査を実施。

| 回 | 開催日 | 内 容 |
|---|--------|--------------------------------------|
| 1 | 5月19日 | R1年度監査 |
| 2 | 7月30日 | 4～6月分、固定資産・施設・支所の現地監査（福野・さつき荘・すばく福野） |
| 3 | 10月29日 | 7～9月分、固定資産・施設・支所の現地監査（井波・井口） |
| 4 | 1月28日 | 10～12月分 |

(6) 役員等研修の実施

社会福祉法人監事研修

2月15日 富山県総合福祉会館 2名参加

(7) 社会福祉法人地域公益活動推進事業

市内の8社会福祉法人が連携し公益的な事業を実施。

10月3日 ふくし出張相談 ショッピング ア・ミューにて

(8) 南砺市社会福祉功労者表彰式の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、従来の社会福祉大会の開催を見送り、市社協会会長表彰式のみ開催。永年にわたり福祉活動に尽力した方を表彰した。

開催日 11月12日

会場 南砺市城端伝統芸能会館「じょうはな座」

(9) 表彰選考委員会の開催

9月24日 市社協会会長表彰候補者の選考

(10) 指定管理者制度への対応

城端老人福祉センター「美山荘」（指定管理期間：H30.4.1～R3.3.31）の指定管理者として、また五箇山ホームヘルプステーションおよび平・上平・利賀デイサービスセンター、平生活支援ハウス（指定管理期間：H29.4.1～R6.3.31）の指定管理者として管理運営した。

(11) 職員研修体制の充実

内部研修及び外部研修への参加により職員の資質向上を図った。

【内部研修】

11月30日 介護職員研修

講師 南砺市地域包括支援センター センター長補佐 竹内 嘉伸 氏

参加者 22名

内容 高齢者ができる限り住み慣れた地域で生活できるよう、地域密着型事業所としての支援の在り方について学ぶ。

1月21日 事務職員研修

参加者 18名

内容 補助金・受託金や会費・寄付でいただいた「オカネ」も含め、十分に活かされていない状況があるため、「オカネ」の状況を組織内で共有し、活用方法を検討する。

【外部研修】

| 日付 | 研修名 | 主催 | 参加人数 |
|-------------------------|--------------------------|------------|------|
| ＜総務・企画係主管＞ | | | |
| 10月27日 | 社会福祉法人セミナー | 県福祉カレッジ | 1名 |
| 11月19日～20日 | チームリーダー研修（キャリアパス対応） | 県福祉カレッジ | 1名 |
| 11月26日～27日 | 中堅職員研修（キャリアパス対応） | 県福祉カレッジ | 2名 |
| 12月8日 | 社会福祉法人経理事務研修 | 県経営協議会 | 1名 |
| 1月5日～6日 | 社会福祉法人会計実務講座 | 全社協 | 1名 |
| 2月9日～10日 | 管理職員研修（キャリアパス対応） | 県福祉カレッジ | 1名 |
| ＜在宅福祉係＞ | | | |
| 7月15日, 11月18日 | 地域ケア合同研修会 | 南砺市 | 2名 |
| 9月3日 | 新型コロナウイルス感染症予防啓発研修 | 砺波厚生センター | 3名 |
| 12月22日 | 在宅医療・保健・福祉地域連携支援研修会 | 砺波厚生センター | 2名 |
| 3月19日 | 給食施設関係職員研修会 | 砺波厚生センター | 1名 |
| ＜地域福祉係＞ | | | |
| 8月26日, 10月20日 | ケアネット活動コーディネーター研修会 | 県社協 | 1名 |
| 8月27日 | 市町村職員等セミナー（生活支援コーディネーター） | 県厚生部 | 1名 |
| 10月28日～29日, 11月30～12月1日 | 地域包括ケアとコミュニティソーシャルワーク研修 | 県社協・福祉カレッジ | 2名 |
| 12月4日 | 専門多職種連携セミナー | 県福祉カレッジ | 1名 |
| 1月29日 | 社会福祉協議会地域福祉実践研究発表会 | 県社協 | 5名 |
| 2月15日 | 生活支援コーディネーターフォローアップ研修 | 県厚生部 | 1名 |
| 2月22日 | 地域ケア会議の手法とファシリテーター養成講座 | 県社協 | 2名 |
| ＜福祉サービス係＞ | | | |
| 10月6日 | 日常生活自立支援事業 新任専門員研修 | 県社協 | 1名 |
| 3月15日 | 専門員実践力強化研修会Ⅱ | 全社協 | 1名 |

(12) 実習生の受入れ

社会福祉士養成課程における相談援助実習

実習生：富山福祉短期大学2年生 1名

実習期間：7月1日～8月6日 (計189.5時間)

実習生：富山国際大学3年生 3名

実習期間：2月10日～3月18日 (計180時間)

実習生：金城大学3年生 1名

実習期間：2月17日～3月15日 (計18日間)

(13) 苦情解決体制

社協内に苦情受付担当者、責任者を置くとともに、社協外の体制として第三者委員3名を設置した。

(14) 経営基盤の強化

住民や市内企業等へ社会福祉協議会会員加入及び会費納入を依頼し、地域福祉活動の資金として活用した。また、身近に感じ、理解が得られるよう、会費の使途を検討した。

| | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|
| 一般会員（個人）／世帯 | 14,072 | 13,943 | 13,632 | 13,827 |
| 賛助会員（企業）／法人 | 247 | 247 | 235 | 229 |
| 特別会員（個人）／名 | 191 | 189 | 204 | 189 |

- (15) 主な修繕（10万円以上） なし
- (16) 固定資産取得支出（10万円以上）
- ・建物取得 福光支所ネットワーク通信工事 342,496円
 - ・器具備品取得 ワイヤレスアンプ・マイクセット 193,380円
- (17) 更新及び取得した主な設備・備品（10万円未満）
- ・多機能電話機16台 732,160円
- (18) 職員7名の人件費

2 委員会活動事業

(1) 南砺市地域福祉活動計画推進連絡会議の開催

委員15名、アドバイザー1名

地域における福祉活動推進状況を把握し、本会の支援内容を評価するとともに、今後の地域福祉活動への支援や取り組みを検討。

| 回 | 開催日 | 内 容 |
|---|-------|---------------------------------|
| 1 | 8月28日 | 計画の概要と評価方法、地区での取り組み紹介 等 |
| 2 | 2月19日 | 令和2年度の取り組み、第3次計画の評価及び次年度の取り組み 等 |

3 基金運営事業

(1) 地域福祉振興積立金の管理

地区社協へ助成するための積立金取崩及び事業収益の積立。

- ・社会福祉事業振興基金 100,000,000円
- ・地域福祉振興積立金

| R1年度末積立金額 | R2年度積立て額 | R2年度取崩し額 | R2年度末積立金額 |
|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 64,970,000 円 | 2,400,000 円 | 3,020,000 円 | 64,350,000 円 |

4 退職手当積立事業

(1) 全国社会福祉団体職員退職手当基金

- ・正規職員28名の加入
- ・退職手当給付金の支給（退職者 1名）

2 地域福祉推進部門

5 地域総合福祉推進事業

(1) 地域総合福祉推進事業（ケアネット型）助成

要支援者に対する見守りなどの活動費や、活動者や地域住民を対象とした研修会等の経費として、30地区の地域づくり協議会へ上限25万円（総額7,000,000円）を助成した。

《ケアネット活動実績》

| | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|----------------|--------|--------|--------|
| ケアネットチーム数（チーム） | 192 | 187 | 188 |
| ケアネットチーム員数（人） | 874 | 882 | 849 |
| 支援対象者数（人） | 1,097 | 1,169 | 1,213 |
| 支援回数（延べ回数） | 46,129 | 45,533 | 45,530 |

(2) ケアネットセンター運営事業

ケアネット活動の推進と活動者の支援を目的に、ケアネット活動コーディネーターを配置し、ケアネットチーム員と関係機関等との連絡調整や、地域住民を対象とした研修会等を実施した。

①ケアネット活動普及啓発と地域づくり協議会への支援

- ・各地区のケアネット研修会や連絡会での事業説明と活動助言 21回
- ・ふれネット通信の発行

②個別支援への対応

| | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|----------------|-------|------|------|
| ケアネット訪問件数 | 25 | 56 | 44 |
| ケース会議の開催（参加含む） | 24 | 26 | 13 |
| 新規サービスプログラム数 | 4 | 10 | 2 |

③関係機関との連携

- ・24時間定期巡回サービス事業所、市地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、および市社協の合同連絡会を2ヶ月ごとに開催しており、ケースごとの多職種連携を進めた。
- ・各地域の要保護児童対策地域協議会に出席した。
- ・ケアネット活動協力企業の登録 14社

(3) 【強】ケアネットチーム員研修会の開催

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 11月27日 |
| 会場 | 南砺市井波総合文化センター |
| 参加者 | 55名 |
| 講師 | 砺波厚生センター 感染症疾病班 班長 田中 恒久氏 |
| 内容 | ケアネットチーム員を対象に、安全安心にケアネット活動が行えるよう新型コロナウイルスや感染症対策について学んだ。また、活動で工夫していることや悩み等のグループ討議を行った。 |
| 成果 | 感染予防対策を学び、活動時に留意することへの理解を深めることができた。また、活動者同士でケアネット活動に対する悩み等の意見交換をした。 |

(4) 第3次南砺市地域福祉活動計画（3年目）の推進

①活動計画「地区での取り組み」の周知と推進

本計画の「地区での取り組み」を推進するため、日常生活5圏域に分かれて実施した連絡会で、現在取り組んでいる活動と把握している個別課題について意見を出し合い、課題に対する取り組みへの認識を共有した。課題に対応する取り組みを計画する地区が増えてきた。

地区の福祉活動計画 4地区作成（R2年度末）

②アンケートの実施

本計画の進捗状況を評価する目的で、31地区対象にアンケートを実施した。福祉活動者210名と、参加者・利用者等239名へのアンケートも実施した。

③評価および次年度に向けて

評価報告書にまとめ、2月19日の南砺市地域福祉活動計画推進連絡会議にて協議された。

(5) 地区福祉活動連絡会の開催

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 3月1日 |
| 会場 | 井波コミュニティプラザ「アスモ」からオンライン配信 |
| 参加者 | 31地区関係者 |
| 内容 | 地域づくり協議会福祉関係者や事務局の方を対象として、今年度の活動の振り返りや助成事業の手続きについて事務説明を行った。 |
| 成果 | オンライン配信にすることにより、交流センターから複数名が参加され、次年度の活動に向けて関係者へ周知をすることができた。 |

(6) ふくし出前講座の開催

社協事業の紹介、福祉活動への協力を呼びかけるため社協職員による出前講座を実施した。また、市内小中学校へパンフレットを配布し、学校へ出向く機会が増えるよう取り組んだ。

・開催回数 19か所 20講座実施

・内容内訳

(回)

| 講座名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 合計 |
|------|-----------|------|---------|-------|--------|----------|--------|------|-------|----|
| | 社協概要・活動計画 | 共同募金 | いのちのバトン | ケアネット | ボランティア | 災害ボランティア | サロンの効果 | 金銭管理 | ふくし体験 | |
| 実施回数 | 0 | 0 | 3 | 5 | 0 | 5 | 5 | 0 | 2 | 20 |

(7) いのちのバトン事業

広報「なんとの福祉」にて事業の特集記事を掲載し、情報用紙更新の周知を図った。

また、ふくし出前講座にて、情報用紙を記入しながら重要箇所、実際に使用された例を説明し、参加者にいのちのバトンの必要性を伝えた。

(8) 職員6名の人件費（ケアネット活動コーディネーター1名含む）

6 地域福祉ネットワーク事業

(1) 【強】 支え合いマップづくり実践講座の開催

支え合いマップづくりを通して、要支援者や地域課題を把握するため、2地区にて実施。

| | 開催日 | 開催 | 会場 | 参加者 | 実施集落 |
|----|--|--------|------------|-----|----------------------------|
| ① | 7月23日 | 福野南部地区 | 福野南部交流センター | 36名 | 院林、広安、寺家、石田、田屋、八塚 |
| ② | 10月26日 | 太美山地区 | 太美山交流センター | 30名 | 太美、吉見、綱掛、立野脇、樋瀬戸、七曲、嫁兼、道場原 |
| 内容 | 住宅地図を使い、地域の生活課題や社会資源等を掘り起こし、住民同士の支え合いによる解決を探る。また、今後地区ごとにマップの更新を実践できるよう、手法、手順を参加者と共有する。 | | | | |
| 成果 | 高齢世帯だけでなく、障がい者世帯や支援を必要とする世帯や、地域の特徴や強みを住宅地図を使い可視化しながら情報共有した。 地域住民が主体となって、ご近所での支えあいやケアネット活動の方法を検討する場となった。 | | | | |

(2) 【強】地域食堂モデル事業

年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが気軽に集うことができる居場所づくりとして実施。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、調理や会食を避け、地元飲食店の弁当等を参加者宅へ届ける方法に変更し、希望のあった10地区の地域づくり協議会と連携して開催した。

10地区 参加人数延べ 910名

| 地区名 | 開催日 | 参加人数 |
|-------|----------------|------|
| 大鋸屋地区 | 11月～12月（※3回実施） | 168名 |
| 南山見地区 | 12月 5日（土） | 175名 |
| 広瀬館地区 | 12月 6日（日） | 121名 |
| 広瀬地区 | 12月24日（木） | 45名 |
| 太美山地区 | 1月 8日（金） | 40名 |
| 利賀地区 | 2月20日（土） | 110名 |
| 西太美地区 | 3月 7日（日） | 39名 |
| 高瀬西地区 | 3月 7日（日） | 31名 |
| 北山田地区 | 3月20日（土） | 61名 |
| 東太美地区 | 3月29日（月） | 120名 |

(3) 【新】憩いのステーション縁の木

地域の中で孤立している方の日中の居場所づくりを目的として定期的実施した。参加者のペースで過ごせる居場所を提供し、社会参加のきっかけづくりを行った。職員が常駐し、誰でも立ち寄り、悩みを相談できる場所として開放した。

開催場所 福光支所（ボランティア室）

開催日 第2水曜日（10：30～14：30）

第4水曜日（10：30～14：30、16：00～18：30） 計16日

参加人数延べ 80名（実人数9名）

(4) 更新及び取得した主な設備・備品（10万円未満）

- ・フェルトパーテーション2台 27,900円

(5) 職員1名の人件費

7 総合相談所運営事業

(1) ふくし総合相談センターの設置

市民の相談を総合的に受ける窓口を本支所に設置し、職員が随時相談に応じた。

相談者に寄り添いながら関わりを継続したり、必要に応じて専門機関へつなぐなど、相談内容の解決に向けて対応した。

- ・相談カレンダー 全戸配布 年2回

- ・新規相談受付 378件（R1年度 193件 / H30年度 171件）

| 相談者の状況 | ひとり暮らし | 高齢者のみ世帯 | その他、不明 | 計 |
|--------|--------|---------|--------|-----|
| | 84 | 16 | 278 | 378 |

| 相談内容 | 生活支援 | 送迎サービス | 資金貸付 | ケアネット | 傾聴ボランティア | ボランティア | 心配ごと | 生活困窮・家計相談 | 計 |
|------|------|--------|------|-------|----------|--------|------|-----------|-----|
| 延べ件数 | 13 | 4 | 189 | 13 | 6 | 8 | 127 | 18 | 378 |

(2) 心配ごと相談・法律相談の定期開催

①心配ごと相談

どこに相談して良いか分からないような日常生活の困りごとについて、心配ごと相談員が親身に相談を受け、必要に応じ適切な専門機関へつないだ。

| 支所名 | 開設日数 | 相談件数 (延べ) | 心配ごと 相談員 (延べ) | 相談内容内訳 | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|--------------|---------------------|--------|-----|-------|----|-------|----|----|------|--------|--------|--------|-------|----|
| | | | | 生計 | 年金 | 職業・生業 | 住宅 | 人権・法律 | 財産 | 事故 | 児童福祉 | 教育・青少年 | 障がい者福祉 | 母子父子福祉 | 高齢者福祉 | 苦情 |
| 城端 | 4日 | 1件 | 2名 | 0件 | 0件 | 0件 | 2件 | 2件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 平 | 1日 | 0件 | 1名 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 上平 | 1日 | 0件 | 1名 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 利賀 | 1日 | 0件 | 1名 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 井波 | 9日 | 6件 | 6名 | 0件 | 0件 | 0件 | 2件 | 2件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 井口 | 2日 | 0件 | 2名 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 福野 | 5日 | 4件 | 5名 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 福光 | 9日 | 2件 | 8名 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 計 | 32日 | 13件 | 26名 | 0件 | 0件 | 0件 | 2件 | 2件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| | | | | 計 | 15件 | | | | | | | | | | | |

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4～6月の開催（計12回）を中止とした。

②法律相談

相続や、家族関係、金銭問題、賠償問題など法律に関する相談に応じた。

開催 月1回（年12回）
 相談件数 42件
 相談員 富山県弁護士会 弁護士

8 障害者社会参加事業

(1) 障害者社会参加支援事業

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(2) 障害者理解促進研修・啓発事業

地域住民の障がい者理解と、障がい者を支援する人材育成を目的に、「障がい者寄り添い講座」を開催した。

| | |
|-----|--|
| 開催日 | 1月28日 |
| 会場 | 井波コミュニティプラザ「アスモ」会議室 ※オンライン配信も併せて実施 |
| 参加者 | 36名 |
| 内容 | 富山県車椅子ツインバスケットボールの選手であり、また、タレント事務所に所属してライブ配信やYouTubeで全国の人達とつながりを持つ方を講師に迎え、多方面での活躍の様子を伺いながら、人がつながり、支え合う地域の在り方について考えた。 講演「人とのコミュニケーションの重要性」 富山県ツインバスケットボールクラブ 代表 松井秀一氏 |
| 成果 | 病気やケガで誰でも障がい者になる可能性があることや障がいの特徴、障がい者の生活などを聞き知識を深めることができた。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場での人数制限を設け、オンライン配信での参加を可能にしたことから、参加者が多くみられた。 参加者36名のうち障がい者事業への協力希望者が23名であった。 |

9 福祉入門事業

(1) 手話奉仕員養成講習会 [入門編]

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

10 地区福祉活動助成事業

(1) 【強】地区福祉活動助成

地区福祉活動を推進強化するため社協会費を増額し、31地域づくり協議会へ総額5,134,500円を助成した。

11 ボランティア助成事業

(1) 【拡】ボランティア活動団体へ助成

ボランティア活動助成金として21団体へ総額378,000円を助成した。（このうち新たに設けた事業開催部門での助成は4団体120,000円）

(2) 市ボランティア連絡協議会へ助成

ボランティア活動助成金として500,000円を助成した。

12 各団体助成事業

(1) 各種団体活動へ助成

| | | |
|-------------|----------|----------------|
| 南砺市遺族会 | 738,000円 | |
| 南砺市遺族会福光支部 | 140,000円 | |
| 井波招魂社奉賛会 | 151,000円 | |
| 南砺市老人クラブ連合会 | 186,000円 | (総額1,215,000円) |

13 外出支援サービス事業

(1) 外出支援サービスの実施

要介護3以下の車椅子が必要な方を対象に、福祉車両による医療機関への送迎を支援した。
2事業所で福祉車両を維持管理した。

| 事業所 | 地域 | 利用実人数 | 運転V活動者数 | 利用回数(片道単位) | 稼働延べ日数 | 所有台数 |
|------|----|-------|---------|------------|--------|------|
| 城端支所 | 城端 | 2名 | 2名 | 14回 | 7日 | 1台 |
| 福野支所 | 福野 | 6名 | 4名 | 64回 | 32日 | 1台 |
| 合計 | | 8名 | 6名 | 78回 | 39日 | 2台 |

(2) 運転ボランティアの講習

安心・安全なサービス運行のために、運転ボランティア対象の講習会を開催した。

| | |
|-----|--|
| 開催日 | 11月19日 |
| 会場 | 南砺自動車学校 |
| 参加者 | 運転ボランティア 4名 職員 6名 |
| 内容 | ・運転適性検査と講義 ・運転技能講習(車いす搬送福祉車両の取り扱い方法、実技体験走行) |
| 成果 | 運転適性検査と実技体験走行を実施して、安全運転を続けることへの意識づけになった。 |

14 高齢者交流サロン事業

(1) 高齢者交流サロン事業の実施

①ふれあいいきいきサロン、らくらくサロンへの助成

地域の身近な場所で、参加者相互の交流により介護予防と健康増進を図り、健康でいきいきとした日常生活を送ることを目的に実施している市内サロン97団体に対し活動費を助成し、継続的な運営の支援を行った。

| 地域 | 団体数 | 回数 | 参加者数 | 助成金額 |
|------|------|--------|---------|------------|
| 城端 | 11団体 | 100回 | 1,225名 | 428,333円 |
| 利賀 | 1団体 | 11回 | 126名 | 33,000円 |
| 井波 | 29団体 | 255回 | 5,256名 | 1,366,100円 |
| 井口 | 1団体 | 4回 | 46名 | 12,000円 |
| 福野 | 26団体 | 276回 | 3,353名 | 1,303,678円 |
| 福光 | 18団体 | 318回 | 4,551名 | 1,782,400円 |
| らくらく | 11団体 | 441回 | 4,544名 | 250,000円 |
| 計 | 97団体 | 1,405回 | 19,101名 | 5,175,511円 |

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月・5月のサロン開催自粛を依頼。当初計画から活動を縮小した団体が多くあった。

②サロン事業助成説明会

令和3年度の助成内容について、説明会を開催した。

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 1月26日 |
| 会場 | 地域包括ケアセンター |
| 参加者 | サロン助成団体、新規サロン検討団体 138名 |
| 内容 | 週1運動サロンの推進について（活動団体発表） 令和3年度の助成内容について |
| 成果 | 気軽に集まり取り組める活動として週1運動サロンの活動発表は、コロナ禍においても関心が高くあった。また助成内容変更の説明と周知を行った。 |

③サロン機材の整備と貸出し

ふくし出前講座、サロン運営相談等で貸出機材の紹介・周知を図った。

15 高齢者生きがい対策事業

(1) スポーツ教室等委託事業

高齢者がスポーツを通して健康でいきいきとした生活を送れることを目的とし、各地域でスポーツ教室を開催する団体に業務委託を行った。

| 地域 | 事業名 | 主な内容 | 活動回数 | 参加人数(延べ) |
|----|---------|---------------------|------|----------|
| 井波 | マレットゴルフ | 定例練習会、講習会、交流大会の開催 | 17回 | 400名 |
| | カラオケ教室 | 練習会 | 17回 | 105名 |
| 井口 | ペタンク | 練習会の開催 | 65回 | 552名 |
| 福野 | ゲートボール | 教室、講習会の開催、協議会への参加 | 33回 | 2,290名 |
| 福光 | ゲートボール | 練習会、講習会の開催、大会の準備、参加 | 53回 | 1,748名 |
| | ペタンク | 練習会、研修会の開催、大会の準備、参加 | 463回 | 6,590名 |
| | パークゴルフ | 練習会、講習会の開催、大会の準備、参加 | 80回 | 761名 |

16 高齢者相談対策事業

(1) 生活支援コーディネーター活動事業の受託（地域包括ケア課より）

第2層生活支援コーディネーター5名を市社協職員が兼務した。

第2層協議体として5つの日常生活圏域それぞれの連絡会（地区福祉活動連絡会）を開催し、関係者のネットワークの構築を図った。また、現在取り組んでいる活動と把握している個別課題について意見を出し合い、課題に対する取り組みへの認識を共有した。

生活支援に関する地域資源として、地区にある集いの場やケアネット活動の取り組み状況をまとめた。

| 第2層協議体 | 実施日 | 場 所 | 参加人数 |
|-----------|--------|-------------|------|
| 城端地域 | 10月28日 | 城端老人福祉センター | 19名 |
| 平・上平・利賀地域 | 10月23日 | 平若者センター 春光荘 | 15名 |
| 井波・井口地域 | 10月21日 | 八乙女サロン会館 | 20名 |
| 福野地域 | 10月26日 | 福野老人福祉センター | 15名 |
| 福光地域 | 10月29日 | 社会福祉協議会福光支所 | 19名 |

※他、井波・井口地域で「5地区健康福祉部会長連絡会」を年2回開催

(2) 高齢者の総合相談窓口業務、実態把握事業の受託（地域包括ケア課より）

関係機関との情報共有を図るため、高齢者に関する相談を受けたケースについて包括システムに入力し報告した。また、市地域包括支援センターの依頼により、高齢者の自宅へ訪問し、実態把握調査を実施した。

高齢者の相談件数 261件

高齢者実態把握件数 2件

17 ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンターの運営、センターの基盤強化

① ボランティアセンター運営委員会

| | |
|-----|---|
| 開催日 | ①7月13日 ②2月5日 |
| 会 場 | 井波社会福祉センター 2階 児童文化室 |
| 参加者 | ①14名 ②14名 |
| 内 容 | ①令和2年度事業計画、ボランティア活動助成金審査 ②令和2年度事業報告、令和3年度事業計画（案） |
| 成 果 | 委員より貴重な意見を聞くことができ、また各団体での取り組みなどを情報共有することもできた。 |

② ボランティア相談支援業務

- ・ボランティア団体など活動者への相談受付、対応 延べ227件
- ・新規ボランティア希望者やボランティア募集希望の受付、対応 16件
- ・脳トレリーダー養成講座（県いきいき長寿センター主催）への協力 27名受講

③ ボランティア登録業務

ボランティアコーディネーター業務等を円滑に行うため登録管理システムを更新し、個人・団体登録カードの更新手続きを行った。

| | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-----------|-------|-------|-------|
| 団体登録数（団体） | 179 | 160 | 163 |
| 団体登録人数（人） | 4,626 | 4,510 | 4,396 |
| 個人登録人数（人） | 25 | 13 | 14 |
| 登録人数合計（人） | 4,651 | 4,523 | 4,410 |

④ボランティア活動保険加入普及業務

加入者数 2,649名

⑤ボランティア情報発信業務

広報紙「なんとの福祉」 隔月
ホームページ、ブログ掲載件数 11件

⑥収集ボランティア活動の普及推進

- ・【終】市社協窓口で受け付けたペットボトルキャップを回収・仕分けし、(株)タカオカ化成へ持ち込みすると、換金されて日本赤十字社へ寄附。
新型コロナウイルス感染拡大に伴い、収集ボランティアから活動辞退の申し出を受けたことにより、令和2年度末で収集を終了した。
実績 507kg⇒5,070円 (1kg=約430個)
- ・使用済み切手、書き損じはがきの収集

(2) 福祉教育の推進、ボランティア活動参加の促進

①【強】福祉教育地域指定推進事業 おてがみ訪問の実施

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 1月～3月 |
| 対象 | 地域づくり協議会（子ども、サロン・ケアネット対象者） |
| 参加 | 7地区 子ども225名、サロン・ケアネット対象者292名 |
| 内容 | 地区の子どもたちが書いたメッセージカードを、地域づくり協議会を通じて地域の高齢者や障がい者、サロン参加者等へ届けた。 受け取った方の気持ちや感想が、子どもたちに伝わるような方法を検討した。 |
| 成果 | コロナ禍において地域行事を縮小せざるを得ない状況となり、子どもたちが地域活動に参加する機会が減った。自宅などでも取り組める手紙作成は、感染症対策を図りながら負担なく協力できると声があった。また、地域づくり協議会の各部会や関係機関との相談・連携を持つ機会ができた。 |

②「福祉教育・ボランティア学習会」の開催（砺波市・小矢部市・南砺市3市合同）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止し、ボランティア活動紹介冊子を作成・配布した。

| | |
|----|--|
| 内容 | 短時間の授業でできる福祉教育やボランティア学習についての提案をまとめたメニュー集を3市ニュー集を3市合同で作成し、各学校へ配布した。 |
| 成果 | メニュー集の中から小学校1校より車いすバスケット体験の依頼を受け、講師を招いて実施した。楽しみながら、パラスポーツや障がいについて理解を深めることができた。 |

③学校等での福祉の授業やゲストティーチャー派遣

小学校 1件 中学校 1件

(3) 災害救援ボランティア活動

災害救援ボランティア懇談会

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 1月15日 |
| 会場 | 城端老人福祉センター「美山荘」 |
| 参加者 | 災ボラセンター駆けつけ隊 6名、職員 2名 |
| 内容 | コロナ禍における災害救援ボランティアの心得、意見交換 |
| 成果 | 変化する状況に対応するための知識を再確認し、災害時のセンターでの対応について共有した。 |

(4) 3市合同施設ボランティア受入れ担当者研修会（砺波市・小矢部市・南砺市合同）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止し、アンケート調査を行った。

| | |
|-----|--|
| 対 象 | 3市内の福祉施設、病院、支援学校（南砺市62施設） |
| 内 容 | コロナ禍でのボランティア受け入れについてアンケート調査を実施し、今後のボランティア受入れの参考のためアンケート結果を施設へ送付した。 |
| 成 果 | アンケート調査 回答34施設／62施設 各施設でのコロナ禍でのボランティアの受入れについての悩みや対策、ボランティアへの思いなどが分かり、今後の参考のためにアンケート結果を返送することが出来た。調査結果から、当研修会が必要であるということが分かった。 |

18 ボランティアコーディネーター設置事業

(1) ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアコーディネーターとして職員4名の人件費

19 児童生徒のボランティア活動普及推進事業

(1) 児童・生徒のボランティア活動普及事業

市内の小学校、中学校、高等学校及び総合支援学校の21校を推進校とし、体験学習等の事業費の助成を行った。（感染症の影響により、1校辞退）

20 共同募金一般募金配分事業

(1) ドリンクサービス事業の実施

地域で行われるサロンや関係団体の会議において、市内の障がい者施設利用者と協力してコーヒーやお茶を出す機会を提供し、障がい者の社会参加の促進を図るとともに、地域住民への障がい者理解を深めた。

開催回数 6回

協力者数 延べ26名

(2) 【改】 広報紙の発行

広報紙「なんとの福祉」第182号（4月25日発行）～187号（2月25日発行）の発行。
令和2年度から隔月での発行とした。

(3) 【新】 だれでもサロン支援事業の実施

令和2年度から新規に、共同募金を活用しただれでもサロンへの助成を実施した。
年齢や性別、障がいの有無に関わらず、地域の身近な場所で誰もが気軽に集える居場所づくりとしてだれでもサロンを新設。市内サロン40団体へ助成し、活動の相談支援を行った。

(4) 各種事業へ繰出し

6 地域福祉ネットワーク事業（地域食堂モデル事業、憩いのステーション縁の木）および
1 4 外出支援サービス事業へ助成

(5) 【終】 市内全域で活動する福祉団体への助成

地域歳末たすけあい募金繰越金を活用し、2団体へ総額69,000円を助成した。

2 1 生活困窮者自立支援事業

(1) 生活困窮者自立支援

①生活困窮に関する相談対応、関係機関との連携支援

相談対応件数 25件

②家計改善支援事業

南砺市からの受託事業

家計改善を必要としている要支援者に対し、家計再生に向けた課題の評価、分析、状況に応じた支援計画を作成し、自立を支援した。

家計に関する相談件数 6件

プランの作成 3件 (内、再プラン1件)

(2) 【新】生活困窮者支援給付事業

生活に困窮している世帯を対象に、安定した生活を送れるよう状況に応じて必要な金品を給付し、相談支援を行った。また、関係機関と連携を図りながら、継続的な自立支援につなげた。

給付に関する相談件数 8件

給付を行った件数 7件

(3) 職員1名 (相談支援員として市への派遣)

2 2 日常生活自立支援事業

(1) 日常生活自立支援事業

富山県社協からの受託事業

高齢や障がい等により福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理を自分ひとりの判断で行うことに不安のある方に対して、生活支援員や専門員が定期的に訪問し日常生活上の様々な手続きや金銭管理等の支援を行った。

①利用契約件数

(件)

| | H30年度末 | R1年度末 | R2年度末 | R2年度 各件数 | | | | |
|---------|--------|-------|-------|----------|------|------|----|----|
| | | | | 新規 | 解 約 | | | |
| | | | | | 本人希望 | 後見人等 | 死去 | 転出 |
| 認知症高齢者等 | 16 | 23 | 26 | 6 | 1 | | 1 | 1 |
| 知的障がい者 | 26 | 26 | 24 | | | 2 | | |
| 精神障がい者 | 10 | 12 | 16 | 5 | | | 1 | |
| その他 | 7 | 5 | 4 | | 1 | | | |
| 合 計 | 59 | 66 | 70 | 11 | 2 | 2 | 2 | 1 |

後見人等…後見人、親族への移行

②生活支援員登録・活動状況

(名)

| | H30年度末 | R1年度末 | R2年度末 |
|------|--------|-------|-------|
| 登録数 | 52 | 56 | 56 |
| 活動者数 | 38 | 47 | 44 |

③相談、訪問件数

(件)

| | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|------------------|-------|-------|-------|
| 日常生活自立支援事業に関するもの | 2,792 | 2,583 | 2,774 |
| 成年後見制度に関するもの | 14 | 5 | 13 |
| 合計 | 2,806 | 2,588 | 2,787 |

(内、新規相談22件)

(2) 職員の事例検討会の開催

月1回、福祉サービス係の担当ケースについて、情報共有や事業間連携を図るために開催。
また、困難ケースに関しては事例検討を行い、よりよい支援方法を検討するとともに職員の資質向上を図った。

(3) 南砺市生活支援員登録者研修会の開催

市内在住の生活支援員登録者を対象に、利用者理解及び対人援助技術の向上、生活支援員相互の情報交換・交流を図ることを目的として開催。

| | |
|--------|---|
| 開催日 | 2月4日 |
| 会場 | 南砺市福野体育館 研修室 |
| 参加者 | 27名 |
| 講師 | 高岡市社協 呉西地区成年後見センター 主事 山本 幸恵 氏 |
| アドバイザー | 富山県社協 主任 神田 友佳 氏 |
| 内容 | 成年後見制度と日常生活自立支援事業の関係についての講義を聞き、身近な事例を用いて事例検討を行った。 |
| 成果 | 成年後見制度の理解を深めることができた。また、事例検討では、身近な事例を通して話し合うことで、他支援員の活動の様子を知る機会となり、今後の支援の参考となった。 |

(4) 職員3名（専門員）の人件費

2 3 生活福祉資金貸付事務事業

(1) 県社協生活福祉資金の貸付事務

富山県社協からの受託事業

①生活福祉資金貸付事業

・利用契約件数

(件)

| 資金名 | H30年度末 | R1年度末 | R2年度末 | R2年度 各件数 | | | |
|--------|---------|-------|-------|----------|----|------|-------|
| | | | | 新規貸付 | 転入 | 償還完了 | ケース移管 |
| 総合支援資金 | 生活支援費 | 3 | 3 | 3 | | | |
| | 住宅入居費 | 2 | 2 | 2 | | | |
| | 一時生活再建費 | 2 | 2 | 2 | | | |
| 福祉資金 | 0 | 0 | 0 | | | | |
| 教育支援資金 | 8 | 8 | 8 | | | | |
| 緊急小口資金 | 5 | 5 | 5 | 1 | | 1 | |
| 合計 | 20 | 20 | 20 | 1 | | 1 | |

・コロナ特例貸付 利用契約件数

(件)

| 資金名 | (受付) | R2年度末 | R2年度 各件数 | | | |
|--------|----------|-------|----------|----|------|-------|
| | | | 新規貸付 | 転入 | 償還完了 | ケース移管 |
| 緊急小口資金 | (市社協) | 92 | 96 | | 2 | 2 |
| | (南砺ろうきん) | 3 | 3 | | | |
| | (南砺ゆうちょ) | 6 | 6 | | | |
| 総合支援資金 | 新規 | 21 | 21 | | | |
| | 延長 | 3 | 3 | | | |
| | 再貸付 | 0 | 0 | | | |
| 合計 | | 125 | 129 | | 2 | 2 |

②臨時特例つなぎ資金貸付事業

貸付実績 0件

③資金貸付相談（延べ件数 205件）

生活困窮者自立相談支援事業、生活困窮者支援給付事業等と連携し貸付を行った。
また、生活費以外の相談に対しては、他制度へつなげた。

④償還指導・督促

借受人及び連帯借受人・連帯保証人への督促・残額通知の送付（3か月毎） 延べ228件
生活状況の確認や償還を促すための電話連絡・面談 延べ834件

(2) 更新及び取得した主な設備（10万円未満）

- ・ポケット翻訳機1台 34,650円

2 4 小口資金貸付事業

(1) 市社協生活支援資金の償還事務

①生活支援資金の償還状況

- ・利用契約件数 (件)

| 資金名 | H30年度末 | H31年度末 | R2年度末 | R2年度 各件数 | |
|--------|--------|--------|-------|----------|------|
| | | | | 償還完了 | 償還免除 |
| 生活支援資金 | 3 | 2 | 2 | 0 | |
| 合 計 | 3 | 2 | 2 | 0 | 0 |

②償還指導・督促

6か月以上償還のない借受人に対する督促状の送付 延べ 6件
借受人、連帯保証人に対する状況確認書・償還計画変更届の送付 延べ 6件
生活状況の確認や償還を促すための定期的な電話連絡や訪問等 延べ19件

3 福祉センター等運営部門

25 城端老人福祉センター運営事業

市指定管理者として入浴施設、貸室のある城端老人福祉センター「美山荘」の運営管理

指定管理期間：平成30年4月1日～令和3年3月31日（3/3年目）

①開館日数 297日 利用者数 4,228人

※新型コロナウイルス感染拡大防止による市施設休館に伴い4月17日～5月31日休館

※1月10日は大雪のため臨時休館

②利用促進のための取組み

・H28年度より休湯日の部屋利用の実施。

・南砺市寿入浴券事業に参画した。

・自主事業として健康マージャン及びカラオケの会の開催。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

・新型コロナウイルス感染拡大防止策として、検温の徹底、消毒液の設置で安全・安心に努めた。

③主な修繕（10万円以上） なし

④固定資産取得支出（10万円以上） なし

⑤更新及び取得した主な設備・備品（10万円未満） なし

⑥利用状況

(単位：人、円)

| 区 分 | | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 | | |
|-------------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--|
| 開館日数（日） | | 344 | 349 | 346 | 343 | 297 | | |
| 入 館 | 老人等 | 人数 | 11,512 | 9,832 | 9,738 | 8,408 | 4,062 | |
| | | 金額 | 2,491,970 | 2,164,810 | 2,174,420 | 1,770,940 | 893,640 | |
| | 中学生以上 | 人数 | 176 | 167 | 187 | 149 | 166 | |
| | | 金額 | 52,800 | 50,100 | 56,100 | 44,700 | 49,800 | |
| | 小学生 | 人数 | 2 | 3 | 2 | 1 | 0 | |
| | | 金額 | 200 | 300 | 200 | 100 | 0 | |
| | 計 | 人数 | 11,690 | 10,002 | 9,927 | 8,558 | 4,228 | |
| 金額 | | 2,544,970 | 2,215,210 | 2,230,720 | 1,815,740 | 943,440 | | |
| 参考 | 減免 | 人数 | 123 | 61 | 16 | 0 | 0 | |
| | | 金額 | 18,450 | 9,150 | 2,400 | 0 | 0 | |
| 部屋利用 | ※入館の内数 | 人数 | 4,986 | 4,380 | 4,574 | 3,613 | 1,231 | |
| | | 金額 | 398,880 | 350,400 | 365,920 | 288,880 | 98,480 | |
| | 参考 | 減免 | 人数 | | | | | |
| | | | 金額 | | | | | |
| 総合計 | | 人数 | 11,690 | 10,002 | 9,927 | 8,558 | 4,228 | |
| | | 金額 | 2,943,850 | 2,565,610 | 2,596,640 | 2,104,620 | 1,041,920 | |
| 1日平均利用者数（人） | | 34.0 | 28.7 | 28.7 | 25.0 | 14.2 | | |

⑦人件費 職員1名分

26 福野老人福祉センター運営事業

入浴施設、貸室のある福野老人福祉センター「さつき荘」の運営管理

①開館日数 296日 利用者数 3,165人

※新型コロナウイルス感染拡大防止による市施設休館に伴い4月17日～5月31日休館

※作業停電のため、9月19日～9月20日臨時休館

※大雪のため、1月10日臨時休館

②利用促進のための取組み

- ・火曜日・金曜日に「カラオケの日」、水曜日・土曜日に「囲碁の日」を設けた。
- ・南砺市寿入浴助成券事業に参画した。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止策として、検温の徹底、消毒液の設置で安全・安心に努めた。

③主な修繕（10万円以上）

- ・給湯配管漏水修繕 1,973,400円

④固定資産取得支出（10万円以上） なし

⑤更新及び取得した主な設備・備品（10万円未満）

- ・掃除機 49,800円

⑥利用状況

（単位：人、円）

| 区 分 | | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 | |
|-------------|------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 開館日数（日） | | 253 | 251 | 334 | 331 | 296 | |
| 利 用 | 300円 ・60歳以上 ・障害者 | 人数 | 6,751 | 6,661 | 5,920 | 5,020 | 2,746 |
| | | 金額 | 2,025,300 | 1,998,300 | 1,776,000 | 1,506,000 | 823,800 |
| | 300円 ・南砺市 寿入浴券 | 人数 | 118 | 277 | 356 | 289 | 336 |
| | | 金額 | 35,400 | 83,100 | 106,800 | 86,700 | 100,800 |
| | 400円 ・60歳未満 | 人数 | 25 | 40 | 39 | 46 | 6 |
| | | 金額 | 10,000 | 16,000 | 15,600 | 18,400 | 2,400 |
| | 減 免 | 人数 | 67 | 98 | 97 | 157 | 77 |
| | | 金額 | 10,050 | 14,700 | 14,550 | 23,800 | 11,550 |
| | カラオケ | 金額 | 83,600 | 71,900 | 74,100 | 73,600 | 30,900 |
| | 小 計 | 人数 | 6,961 | 7,076 | 6,412 | 5,512 | 3,165 |
| | 金額 | 2,164,350 | 2,184,000 | 1,987,050 | 1,708,500 | 969,450 | |
| 自販機手数料等 | 金額 | 2,220 | 2,610 | 18,166 | 38,877 | 24,212 | |
| 合 計 | 金額 | 2,166,570 | 2,186,610 | 2,005,216 | 1,747,377 | 993,662 | |
| 1日平均利用者数（人） | | 27.5 | 28.2 | 19.2 | 16.7 | 10.7 | |

⑦人件費 職員1名分

27 福光老人福祉センター運営事業

入浴施設、貸室のある福光老人福祉センター「福光温泉」の運営管理

①開館日数 205日 利用者数 13,033人

※新型コロナウイルス感染拡大防止による市施設休館に伴い4月17日～5月31日休館

※浴室天井改修工事に伴い9月23日～12月7日まで臨時休館

※大雪のため、1月10日臨時休館

②利用促進のための取組み

- ・施設の一部を食堂営業や、福光麻布の展示場などに貸付し、全開館日の営業を実施した。
- ・南砺市寿入浴助成券、市観光協会「なんと湯めぐりパス」企画やスーパー「アルビス」のポイント利用への参画、福光スポーツクラブ会員や福祉関係団体の割引などを継続。
- ・お得な回数券販売の実施。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止策として、検温の徹底、消毒液の設置で安全・安心に努めた。

③主な修繕（10万円以上）

- ・昇温設備改修工事 1,056,000円
- ・駐車場舗装補修工事 3,520,000円
- ・浴室天井改修工事 5,929,000円
- ・濾過ポンプ分解修繕 153,450円

④固定資産取得支出（10万円以上） なし

⑤更新及び取得した主な設備・備品（10万円未満） なし

⑥利用状況

（単位：円、人）

| 区分 | | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| 開館日数(日) | | 306 | 306 | 304 | 310 | 205 |
| 収入 | 一般入浴 | 4,510,350 | 4,503,750 | 4,520,000 | 5,181,550 | 3,052,500 |
| | 寿券入浴 | 1,733,500 | 1,713,500 | 1,758,500 | 1,654,000 | 794,100 |
| | 回数券 | 3,487,500 | 3,120,000 | 3,480,000 | 4,385,000 | 2,150,000 |
| | 休憩料 | 164,000 | 224,325 | 214,225 | 197,000 | 54,075 |
| | 利用料 計 | 9,895,350 | 9,561,575 | 9,972,725 | 11,417,550 | 6,050,675 |
| | フロント販売、自販機 | 1,149,430 | 1,309,470 | 978,680 | 850,180 | 526,435 |
| | 食堂、展示場賃貸料他 | 118,770 | 279,060 | 171,720 | 162,806 | 300,155 |
| | 販売等 計 | 1,268,200 | 1,588,530 | 1,150,400 | 1,012,986 | 826,590 |
| | 負担金収入 | 91,335 | 100,381 | 113,461 | 96,741 | 62,326 |
| | 事業収入 合計 | 11,254,885 | 11,250,486 | 11,236,586 | 12,527,277 | 6,939,591 |
| 利用者 | 一般入浴 | 9,379 | 9,441 | 9,441 | 10,810 | 5,162 |
| | 寿券入浴 | 3,467 | 3,427 | 3,517 | 3,308 | 2,647 |
| | 回数券 | 8,181 | 7,354 | 8,154 | 10,405 | 5,224 |
| | 入浴者数 計 | 21,027 | 20,222 | 21,112 | 24,523 | 13,033 |
| | 大広間・個室休憩者 | 483 | 691 | 772 | 640 | 172 |
| 1日平均利用者数(人) | | 68.7 | 66.1 | 69.4 | 79.1 | 63.6 |

⑦人件費 職員9名分

28 井波社会福祉センター運営事業

各種団体の集会場・趣味の場として、会館の管理運営

①開館日数 261日 利用者数 8,444人

※新型コロナウイルス感染拡大防止による市施設休館に伴い4月17日～5月31日休館

※利用申請のない平日は、17時15分で閉館とし、土日、祝祭日は休館とした。

※大ホール空調更新工事ため、10月9日～31日3階を使用禁止

※富山県ステージ2が発令により1月16日～31日まで19時閉館とした。

②利用促進のための取組み

- ・3階大ホールの空調機器を更新し、快適な施設環境となった。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止策として、検温の徹底、消毒液の設置で安全・安心に努めた。

③主な修繕（10万円以上）

- ・エレベーター部品交換修繕 575,300円
- ・旧空調オイルタンク撤去 347,149円
- ・大ホール排風機スイッチ移設 110,000円
- ・旧空調配管水抜き 175,854円

④固定資産取得支出（10万円以上）

- ・大ホール空調更新 10,630,851円
- ・印刷室空調機設置 374,146円

⑤更新及び取得した主な設備・備品（10万円未満） なし

⑥利用実績 (単位：件、人、円)

| 部屋名 | | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|---------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 開館日数（日） | | 332 | 332 | 330 | 325 | 261 |
| 1F 談話室 | 件数 | 191 | 184 | 186 | 150 | 70 |
| | 人数 | 1,327 | 1,266 | 1,237 | 997 | 500 |
| | 金額 | 98,020 | 96,660 | 96,920 | 65,880 | 49,760 |
| 1F 相談室 | 件数 | 64 | 62 | 58 | 47 | 29 |
| | 人数 | 334 | 386 | 340 | 359 | 134 |
| | 金額 | 46,580 | 53,860 | 52,960 | 38,300 | 14,960 |
| 1F 娯楽室 | 件数 | 260 | 221 | 262 | 248 | 194 |
| | 人数 | 3,842 | 3,369 | 3,491 | 2,549 | 1,627 |
| | 金額 | 323,190 | 275,160 | 323,325 | 301,325 | 214,025 |
| 2F 研修室 | 件数 | 190 | 200 | 203 | 135 | 124 |
| | 人数 | 5,242 | 5,712 | 5,467 | 4,074 | 2,356 |
| | 金額 | 305,400 | 341,500 | 344,910 | 245,450 | 197,950 |
| 2F 児童文化室 | 件数 | 237 | 217 | 213 | 263 | 182 |
| | 人数 | 3,326 | 3,138 | 2,905 | 3,326 | 1,720 |
| | 金額 | 352,305 | 312,440 | 310,290 | 354,340 | 241,090 |
| 2F ボランティア室 | 件数 | 82 | 69 | 78 | 86 | 66 |
| | 人数 | 374 | 332 | 388 | 582 | 441 |
| | 金額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 700 |
| 2F 老人クラブ室 | 件数 | — | — | — | — | 191 |
| | 人数 | — | — | — | — | 452 |
| | 金額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | | | | | | |
|-------------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 3F 会議室 | 件数 | 114 | 97 | 103 | 96 | 31 |
| | 人数 | 897 | 823 | 704 | 615 | 187 |
| | 金額 | 99,825 | 74,775 | 82,050 | 67,350 | 18,775 |
| 3F 大ホール | 件数 | 265 | 115 | 133 | 130 | 52 |
| | 人数 | 6,090 | 3,686 | 4,188 | 3,538 | 1,027 |
| | 金額 | 501,745 | 247,170 | 281,690 | 227,175 | 97,515 |
| 合 計 | 件数 | 1,403 | 1,096 | 1,236 | 1,155 | 939 |
| | 人数 | 21,432 | 18,380 | 18,720 | 16,040 | 8,444 |
| | 金額 | 1,727,065 | 1,401,565 | 1,492,145 | 1,299,820 | 834,775 |
| 1日平均利用者数（人） | | 64.6 | 55.4 | 56.7 | 49.4 | 32.4 |

⑦人件費 職員1名分

29 井口社会福祉センター運営事業

各種団体の集会場・趣味の場として、会館の管理運営

①開館日数 215日 利用者数 12,378人

※新型コロナウイルス感染拡大防止による市施設休館に伴い4月17日～5月31日休館

※利用申請のない日は19時で閉館

②利用促進のための取組み

・新型コロナウイルス感染拡大防止策として、検温の徹底、消毒液の設置で安全・安心に努めた。

③主な修繕（10万円以上） なし

④固定資産取得支出（10万円以上） なし

⑤更新及び取得した主な設備・備品（10万円未満）なし

⑥利用状況 (単位：人、円)

| 部屋名 | | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 開館日数（日） | | 273 | 266 | 283 | 258 | 215 |
| 集会室 | 人数 | 1,380 | 1,656 | 1,244 | 1,141 | 282 |
| | 金額 | 34,512 | 64,230 | 33,990 | 37,050 | 13,740 |
| 談話室 | 人数 | 1,808 | 1,843 | 1,629 | 1,610 | 541 |
| | 金額 | 74,488 | 85,060 | 78,880 | 90,800 | 49,440 |
| 面接休養室 | 人数 | 432 | 442 | 585 | 242 | 227 |
| | 金額 | 16,288 | 15,680 | 27,620 | 13,400 | 7,240 |
| サロン室 | 人数 | 1,166 | 1,499 | 1,730 | 1,037 | 684 |
| | 金額 | 51,300 | 69,660 | 116,400 | 67,590 | 70,590 |
| ボランティア室 | 人数 | 777 | 1,044 | 786 | 669 | 429 |
| | 金額 | 22,110 | 29,520 | 26,520 | 24,630 | 25,590 |
| 調理室 | 人数 | 260 | 222 | 183 | 210 | 4 |
| | 金額 | 10,800 | 12,270 | 12,780 | 10,950 | 960 |
| 大ホール | 人数 | 4,742 | 4,710 | 5,538 | 4,627 | 4,028 |
| | 金額 | 54,480 | 49,800 | 57,760 | 40,440 | 291,560 |
| 小ホール | 人数 | 798 | 602 | 772 | 708 | 3,024 |
| | 金額 | 9,390 | 3,840 | 7,200 | 10,350 | 166,950 |
| ワークルーム室 | 人数 | 28 | 16 | 129 | 12 | 0 |
| | 金額 | 960 | 1,440 | 12,200 | 1,300 | 0 |
| 会議室 | 人数 | 592 | 472 | 579 | 568 | 275 |
| | 金額 | 64,640 | 68,660 | 86,780 | 71,840 | 50,500 |
| 児童室 | 人数 | 3,492 | 3,728 | 4,157 | 3,795 | 2,884 |
| | 金額 | 1,600 | 2,100 | 2,100 | 800 | 126,480 |
| 知的障害者室 | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 金額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 人数 | 15,475 | 16,234 | 17,332 | 14,619 | 12,378 |
| | 金額 | 340,568 | 402,260 | 462,230 | 369,150 | 803,050 |
| 1日平均利用者数（人） | | 56.7 | 61.0 | 61.2 | 56.7 | 57.6 |

⑦人件費 職員1名分

30 すぱーく福野運営事業

高齢者の生きがいづくり及び健康増進のため、屋内ゲートボール場の管理運営

※管理は福野ゲートボール協会に委託

①開館日数 313日 利用者数 4,792人

※新型コロナウイルス感染拡大防止による市施設休館に伴い4月17日～5月31日休館

②利用促進のための取組み

- ・ゲートボール協会を通じ、市外のゲートボール団体の利用PRを図った。
- ・障害者のコート利用料の減免を行った。

③主な修繕（10万円以上）

- ・ゲートボールコート陥没修繕 990,000円

④固定資産取得支出（10万円以上） なし

⑤更新及び取得した主な設備、備品（10万円未満） なし

⑥利用状況

(単位：人、円)

| 利用区分 | | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 | |
|-------------|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 開館日数（日） | | 359 | 359 | 359 | 360 | 313 | |
| 利 用 | 100円 | 人数 | 3,274 | 3,648 | 4,346 | 5,006 | 4,792 |
| | | 金額 | 327,400 | 364,800 | 434,600 | 500,600 | 479,200 |
| | 150円 (18:00～) | 人数 | 1 | 3 | 4 | 0 | 0 |
| | | 金額 | 150 | 450 | 600 | 0 | 0 |
| | コート利用 | コート数 | 11 | 19 | 17 | 18 | 3 |
| | | 金額 | 35,000 | 27,050 | 17,950 | 18,000 | 3,000 |
| | GB協会利用料 | | 80,000 | 80,000 | 80,000 | 70,000 | 66,000 |
| 利用者 | 人数 | 3,275 | 3,651 | 4,350 | 5,006 | 4,792 | |
| 小 計 | 金額 | 442,550 | 472,300 | 533,150 | 588,600 | 548,200 | |
| 自販機手数料等 | 金額 | 170 | 0 | 0 | 2,635 | 19,283 | |
| 合 計 | 金額 | 442,720 | 472,300 | 533,150 | 591,235 | 567,483 | |
| 1日平均利用者数（人） | | 9.1 | 10.2 | 12.1 | 13.9 | 15.3 | |

4 介護保険等サービス部門

3 1 ホームヘルプ事業

市指定管理者制度により、五箇山ホームヘルプステーションの運営管理

事業所名 : 南砺市五箇山ホームヘルプステーション (平出張所含む)

事業所種類 : 訪問介護事業

介護予防・日常生活支援総合事業第1号訪問事業

指定管理期間 : 平成29年4月1日～令和6年3月31日 (4/7年目)

- ① 開所日数 269 日 (土曜営業あり)
- ② 主な修繕 (10万円以上) なし
- ③ 固定資産取得支出 (10万円以上) なし
- ④ 更新及び取得した主な設備・備品 (10万円未満) なし
- ⑤ 利用状況

| | 単位 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-----------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 開所日数 | 日 | 251 | 254 | 253 | 256 | 269 |
| 延利用人数 | 人 | 2,115 | 2,287 | 2,321 | 2,214 | 1,940 |
| 延利用平均人数/日 | | 8.4 | 9.0 | 9.2 | 8.6 | 7.2 |
| 平均実利用者数/月 | | 18 | 27 | 26 | 25 | 21 |
| 平均介護度 | | 1.5 | 1.7 | 1.6 | 1.5 | 1.6 |
| 介護事業収入 | 円 | 7,309,775 | 8,809,137 | 9,064,947 | 8,528,710 | 7,621,510 |

- ⑥ 人件費 職員3名分

3 2 デイサービスセンター運営事業

市指定管理者制度により、デイサービスセンターの運営管理

事業所名 : 南砺市平デイサービスセンター
南砺市上平デイサービスセンター
南砺市利賀デイサービスセンター

事業所種類 : 地域密着型通所介護事業

介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業

指定管理期間 : 平成29年4月1日～令和6年3月31日 (4/7年目)

- ① 開所日数 南砺市平デイサービスセンター 242日 (2/16停電休業)
南砺市上平デイサービスセンター 221日 (10/3～11/3改修工事、2/16停電)
南砺市利賀デイサービスセンター 243日
- ② 主な修繕 (10万円以上)
- | | | |
|----|------------------|-----------|
| 平 | ・機械室内木製足場更新工事 | 174,900 円 |
| | ・女湯側パイプロ用ポンプ修繕 | 132,000 円 |
| | ・源泉用熱交換器廻り配管修繕 | 236,500 円 |
| | ・男子小便器フラッシュバルブ修繕 | 107,800 円 |
| | ・ホール吹抜け照明修繕 | 268,400 円 |
| | ・消防用設備修繕 | 179,300 円 |
| 上平 | ・ボイラー煙突修繕 | 140,800 円 |
| 利賀 | ・避難口等誘導灯修繕 | 136,400 円 |
- ③ 固定資産取得支出 (10万円以上) なし

④ 更新及び取得した主な設備・備品（10万円未満） なし

⑤ 利用状況

平

| | 単位 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-----------|----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 定員 | 人 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18 |
| 開所日数 | 日 | 243 | 244 | 244 | 243 | 242 |
| 延利用人数 | 人 | 3,264 | 3,377 | 3,045 | 3,107 | 2,828 |
| 利用平均人数/日 | | 13.4 | 13.8 | 12.5 | 12.8 | 11.7 |
| 平均実利用者数/月 | | 40 | 37 | 32 | 30 | 29 |
| 平均介護度 | | 1.6 | 1.4 | 1.4 | 1.7 | 1.9 |
| 介護事業収入 | 円 | 24,835,197 | 26,798,956 | 24,692,389 | 27,230,892 | 26,152,984 |

上平

| | 単位 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-----------|----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 定員 | 人 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18 |
| 開所日数 | 日 | 243 | 244 | 244 | 243 | 221 |
| 延利用人数 | 人 | 2,463 | 2,258 | 1,988 | 2,209 | 1,905 |
| 利用平均人数/日 | | 10.1 | 9.3 | 8.1 | 9.1 | 8.6 |
| 平均実利用者数/月 | | 27 | 23 | 20 | 20 | 23 |
| 平均介護度 | | 2.1 | 2.2 | 1.9 | 1.8 | 1.9 |
| 介護事業収入 | 円 | 21,636,412 | 19,825,815 | 17,846,617 | 19,428,165 | 18,259,720 |

利賀

| | 単位 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-----------|----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 定員 | 人 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| 開所日数 | 日 | 243 | 244 | 244 | 243 | 243 |
| 延利用人数 | 人 | 1,803 | 2,038 | 2,056 | 2,168 | 1,855 |
| 利用平均人数/日 | | 7.4 | 8.4 | 8.4 | 8.9 | 7.6 |
| 平均実利用者数/月 | | 26 | 25 | 21 | 23 | 20 |
| 平均介護度 | | 1.2 | 1.2 | 1.4 | 1.5 | 1.5 |
| 介護事業収入 | 円 | 14,377,967 | 16,806,525 | 17,334,855 | 19,302,425 | 17,531,640 |

⑥ 人件費 職員17名分

(管理者3名、生活相談員3名、看護師2名、介護士・員5名、調理員3名、介護事務1名)

⑦ 運営推進会議の開催

| | | | | | | |
|-----|---|--|--------------------|--|-----------------------------------|--|
| 概要 | 利用者家族、地域住民の代表者等に提供しているサービス内容を明らかにすることにより、サービスの質の確保を図ること等を目的として義務付けられ、各地域密着型デイサービス事業所が開催する（年2回） | | | | | |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況の報告（利用者数、利用者の平均要介護度等） ・活動状況の報告（行事開催状況、地域との交流状況、ボランティア受入状況等） ・施設運営管理状況の報告（修繕状況、ヒヤリハットの報告等） ・意見交換 | | | | | |
| | 平 | | 上平 | | 利賀 | |
| 開催日 | ① 9月〔コロナウイルス感染防止のため、資料郵送〕 ② 3月〔コロナウイルス感染防止のため、資料郵送〕 | | ① 9月23日 ② 3月16日 | | ①〔コロナウイルス感染防止のため、資料郵送〕 ② 3月17日 | |
| 参加者 | ① 電話対応 ② 電話対応 | | ① 11名 ② 10名 | | ① 電話対応 ② 10名 | |

3 3 生活支援ハウス運営事業

市指定管理者制度により、平生活支援ハウスの運営管理

事業所名 : 南砺市平生活支援ハウス

指定管理期間 : 平成29年4月1日～令和6年3月31日 (4/7年目)

- ① 主な修繕 (10万円以上) なし
- ② 固定資産取得支出 (10万円以上) なし
- ③ 更新及び取得した主な設備・備品 (10万円未満) なし

④ 利用状況

| | 単位 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-----------|----|---------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 定員 | 人 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 |
| 平均実利用者数/月 | | 5 | 7 | 8 | 6 | 5 |
| 利用料収入 | 円 | 861,136 | 1,139,669 | 1,154,458 | 1,027,639 | 694,659 |

※入居の申請及び判定は南砺市において行う。

- ⑤ 人件費 職員1名分

令和2年度事業報告附属明細書

令和2年度事業報告には、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。